

鈴鹿市監査委員事務局 障害者活躍推進計画 実施状況

機関名	鈴鹿市監査委員事務局
任命権者	代表監査委員
計画期間	令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）
評価年度	令和7年度
目標に対する達成度	- 採用に関する目標 - 障がい者である職員の人事配置がなかったため、職員に対して啓発を行い、障害者雇用の推進に関する理解を促進した。 - 定着に関する目標 - 障がい者である職員の人事配置はなかった。
取組内容の実施状況	- 障害者の活躍を推進する体制整備 - 障害者雇用推進者として監査委員事務局長を選任した。 - 障害者職業生活相談員の選任義務の有無に関わらず、障がい者である職員の相談窓口を設定し、事務局内へ周知した。 - 障がい者の雇用状況、障がい者の活躍を推進するための啓発を職員に対し実施した。 - 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出 - 障がい等により従来の業務遂行が困難となった職員からの相談はなかった。相談があった場合は、必要に応じて労働局と相談しながら負担なく遂行できる職務の選定及び創出について検討する。 - 障害者の活躍を推進するための環境整備及び人事管理 - 障がい等による配慮の必要性の把握に努めたが、該当者がいなかったため、環境を整備する等の措置を講ずる必要はなかった。 - その他 - 国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注等に努めた。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	令和7年度は、障がい者である職員の人事配置がなかったため、職員に対する障がい者の活躍推進に関する理解の促進に取り組んだ。令和8年度以降も目標が達成できるよう各取組内容を実施していく。